

## 目標達成計画

作成日: 平成23年2月28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	家族アンケートにより、戸外への外出を希望されている方が多い事を把握できたことで、全職員の関わり等を振り返ると共にご家族との良い関係を構築し理解や協力を求め、意見や要望を受け運営に反映して行く必要がある。	入居者様の個人個人介護度の違いがあるが、その人らしい暮らしをご家族と職員が共に支えあう協力者としての関係を築く。	ご家族の面会の際、天気が良く入居者様の体調が良好であれば職員と共に一緒に散歩等に出掛けられるように支援に活かす。	6ヶ月
2	35	急変時や事故発生時及び、災害対策についてのマニュアルは備えてあるが、実践力として身につけているのか不安は全職員が感じており、安全と安心の確保の為の課題である。	全職員が急変時や事故発生時及び災害時に適切な対応が出来るような知識判断実践力を身につける事が出来る。	施設独自の災害時等の訓練を実施する外部研修への参加をする事でマニュアルの見直しを検討をする	12ヶ月
3		入居者様の既往歴、生活歴等を把握し、一人ひとりが生きがいを感じられる暮らしの支援を心掛けているが、希望や意向に十分沿う事が出来ていないと受け止め、今後更に介護の質を向上させていく必要がある。	入居者様の一人ひとりの個性を活かした生活が送れるように介護の質の向上を図る。	入居者様一人ひとりに寄り添いを多くし、思いや希望を受け止める。認知症介護についての外部研修への参加を強化する	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。